

茗溪社会教育研究

第10号

〈巻頭言〉		
上田 孝典	1
〈研究論文〉		
土井 進	唐澤博物館におけるスケッチによる実物教育の意義	3
〈研究ノート〉		
市川 昌	社会教育方法としてのEdu-Entertainmentと大学公開講座 —映像教材の活用と成人学習の講座実践から—	15
土井 進	唐澤富太郎の実物資料の「展示会」による社会貢献活動の意義 —小学校・デパート・博物館での実物資料の公開—	28
〈研究室活動報告〉		
鹿児島県霧島市における調査報告	40
茨城県桜川市における調査報告	48
茨城県大子町における活動報告	54
〈茗溪社会教育研究会〉		
浅野 秀重	小説に見る 親の気づき 子の気づき	64
〈卒業論文概要〉		
荒山 未来	LGBTに関する教育実践雄課題と在り方に関する考察 —学校での取り組みを中心に—	73
伊藤 純也	幼児期における音楽教育の意義と課題	75
稲葉 大輝	「観光」を通じた教育の方法と実践に関する考察 —「Educational Tourism」における学びに着目して—	77
小柳 秀人	地域におけるスポーツ振興の意義と課題に関する研究 —日本クラブユースサッカー連盟と地域SCの実践に着目して—	79
藤田 あゆみ	運動部活動をめぐる課題とその改革に関する研究 —一部活動指導員制度とその実態に着目して—	81
〈修士論文概要〉		
酒寄 祐輝	学校と地域の協働に向けた人びとの学習 —学校運営協議会委員の意識変容に着目して—	84
〈博士論文概要〉		
安藤 耕己	近現代における青年団の結合原理をめぐる言説とその実態 —青年団論の分析と地域青年団をめぐる社会教育史的研究—	89
紅 桂蘭	中国における少数民族文化活動の展開に関する研究 —モンゴル族にみる民族文化と国民統合—	97
〈彙報〉	103
〈『茗溪社会教育研究』投稿規程〉	105
〈編集後記〉	106

令和元年5月

筑波大学 生涯学習・社会教育学研究室

編集後記

本年度は『茗溪社会教育研究』の記念すべき第10号になります。本号では東京教育大学の卒業生でいらっしゃいます淑徳大学の土井進先生と江戸川大学名誉教授の市川昌先生からご投稿をいただきました。ご投稿くださりまして、誠にありがとうございました。

また、新春の集いにおける金沢大学の浅野秀重先生のご講演の記録をはじめ、茨城保養の会の活動や鹿児島での調査報告など、研究室活動報告もとても充実した内容になっております。ご協力くださいました方々に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

編集の過程では、教育学類の新4年生をはじめ、大学院生にもご協力をいただきました。多くの皆様に感謝の気持ちを表し、ここに編集後記といたします。今年度も充実した研究室活動に取り組んでまいりたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(文責 橋田 慈子)

編集委員

上田 孝典 (筑波大学 人間系)

橋田 慈子 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教育基礎学専攻)

稲葉 大輝 (筑波大学大学院 教育研究科 スクールリーダーシップ開発専攻)

茗溪社会教育研究 第10号

2019年6月1日 発行

発行者 筑波大学 生涯学習・社会教育学研究室
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学人間系学系棟
